

平成 25 年 4 月 26 日

各医療機関施設長様

香川県立中央病院
院長 塩田 邦彦
(公印省略)

「平成25年度香川県立中央病院緩和ケア研修会」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より、当院の病院運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当院では、次のとおり緩和ケア研修会を開催いたします。

本研修会は、「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日付け健発0401016号厚生労働省健康局長通知)に準拠した内容で実施いたします。

貴院の先生方におかれましてはご多忙中とは存じますが、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時: 平成25年7月27日(土) 9:00 ~ 17:00

平成25年7月28日(日) 9:00 ~ 17:25

場所: 香川県立中央病院 南館10階会議室

〒760-8557 高松市番町5-4-16 TEL 087-835-2222

参加費: 無料

ただし、2日間の昼食代として、2,000円をいただきます。

対象者: がん診療に携わる医師 定員30名

申込期限: 平成25年6月21日(金) (定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

申込方法: 申込書にもれなくご記入の上、下記のFAXまたはE-mailでお申込ください。

補足: すべてのプログラムを終了すると、厚生労働省健康局長名の修了証が授与されます(途中退室では授与されません)。申込後、参加が難しくなった場合には、直ちにご連絡をください。

連絡先:

〒760-8557 高松市番町5-4-16

香川県立中央病院 医事課 担当:中川

TEL:087-835-2222 (内線335)

FAX:087-861-8181

E-mail:sd8515@pref.kagawa.lg.jp

香川県立中央病院緩和ケア研修会参加申込書

ふりがな

氏名

年齢

才

郵便番号

住所

(〇施設・〇自宅)

電話番号

FAX

E-mail

施設名・所属

役職

臨床経験

年

緩和医療経験

年

医籍登録番号

研修終了後厚労省HP等での氏名公開

〇可

〇不可

連絡先:

〒760-8557 高松市番町5-4-16

香川県立中央病院 医事課 担当:中川

TEL:087-835-2222 (内線335)

FAX:087-861-8181

E-mail:sd8515@pref.kagawa.lg.jp

平成25年度 香川県立中央病院緩和ケア研修会 日程表

第1日目 7月27日(土)

| 時間 | 分 | 項目 | 研修内容 | 形式 | |
|---------|-------|-------------------------|--|----------|--|
| 9:00 ~ | 9:10 | 参加者受付(10分) | | | |
| 9:10 ~ | 9:20 | 開会挨拶・研修会の注意事項説明(10分) | | | |
| 9:20 ~ | 10:00 | 40 緩和ケア概論 | ●全人的緩和ケアについての要点(⑧ア) | 講義 | |
| 10:00 ~ | 10:15 | 15 プレテスト | ●がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略についてのプレテスト(①) ●がん性疼痛の治療法の実際についてのプレテスト(②) | プレテスト | |
| 10:15 ~ | 11:30 | 75 がん性疼痛の評価と治療 | ●がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略(プレテストの解説を含む)(①) ●放射線療法や神経ブロック適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点(⑧イ) ●がん性疼痛の治療法の実際について(プレテストの解説を含む)(②) | 講義 | |
| 11:30 ~ | 12:20 | 昼食(50分) | | | |
| 12:20 ~ | 13:50 | 90 ワークショップ～がん性疼痛事例検討 | ●グループ演習による症例検討(6名前後のグループで症例検討) ①がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療(③ア) ②がん性疼痛の治療と処方箋の実際と記録(③イ) | グループ演習 | |
| 13:50 ~ | 14:00 | 休憩(10分) | | | |
| 14:00 ~ | 14:20 | 20 アイスブレイキング | ●参加者全員でアイスブレイキング | | |
| 14:20 ~ | 15:50 | 90 ロールプレイング～医療麻薬を開始するとき | ●ロールプレイングによる医療麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(3人グループでロールプレイング)(③ウ) ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」 | ロールプレイング | |
| 15:50 ~ | 16:00 | 休憩(10分) | | | |
| 16:00 ~ | 17:00 | 60 療養場所の選択と地域連携 | ●がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点(⑧ウ) ●在宅における緩和ケア(⑧エ) | 講義 | |
| 1日目研修時間 | | 390 | | | |

第2日目 7月28日(日)

| 時間 | 分 | 項目 | 研修内容 | 形式 | |
|---------|-------|------------------------|--|----------|--|
| 9:00 ~ | 9:10 | 受付と研修会の注意事項説明(10分) | | | |
| 9:10 ~ | 9:20 | 10 プレテスト | ●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについてのプレテスト(⑤) | プレテスト | |
| 9:20 ~ | 10:10 | 50 精神症状に対する緩和ケア | ●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアに関する講義(プレテストの解説を含む)(⑤) | 講義 | |
| 10:10 ~ | 10:20 | 10 ポストテスト | ●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについてのポストテストと解説(⑤) | ポストテスト | |
| 10:20 ~ | 10:30 | 休憩(10分) | | | |
| 10:30 ~ | 11:00 | 30 放射線療法 | ●放射線療法の実際(放射線療法への依頼の要点の追加)(⑧イ) | 講義 | |
| 11:00 ~ | 11:10 | 10 プレテスト | ●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアに関するプレテスト(④) | プレテスト | |
| 11:10 ~ | 11:50 | 40 消化器症状等の身体症状に対する緩和ケア | ●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアに関する講義(プレテスト解説を含む)(④) | 講義 | |
| 11:50 ~ | 12:40 | 昼食(50分) | | | |
| 12:40 ~ | 12:50 | 10 プレテスト | ●呼吸困難に対する緩和ケアに関してのプレテスト(④) | プレテスト | |
| 12:50 ~ | 13:20 | 30 呼吸困難に対する緩和ケア | ●呼吸困難に対する緩和ケアに関する講義(プレテスト解説を含む)(④) | 講義 | |
| 13:20 ~ | 13:30 | 10 ポストテスト | ●呼吸困難に対する緩和ケアに関してのポストテストとその解説(④) | ポストテスト | |
| 13:30 ~ | 13:50 | 20 プレテスト | ●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのプレテスト(⑥) | プレテスト | |
| 13:50 ~ | 14:30 | 40 コミュニケーション技術 | ●がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義(プレテストの解説を含む)(⑥) | 講義 | |
| 14:30 ~ | 14:40 | 休憩(10分) | | | |
| 14:40 ~ | 15:40 | 60 ワークショップ | ●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ～悪い知らせの伝え方について(6名前後のグループで症例検討)(⑦ア) | グループ演習 | |
| 15:40 ~ | 15:55 | 15 質疑応答 | ●悪い知らせの伝え方の症例検討に関する質疑応答(⑦ア) | | |
| 15:55 ~ | 16:55 | 60 ワークショップ | ●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ～悪い知らせの伝え方について(6名前後のグループでロールプレイング)(⑦イ) | ロールプレイング | |
| 16:55 ~ | 17:10 | 15 質疑応答 | ●悪い知らせの伝え方のグループでロールプレイングに関する質疑応答(⑦イ) | | |
| 17:10 ~ | 17:25 | 総括と修了証書授与(15分) | | | |
| 2日目研修時間 | | 410 | | | |